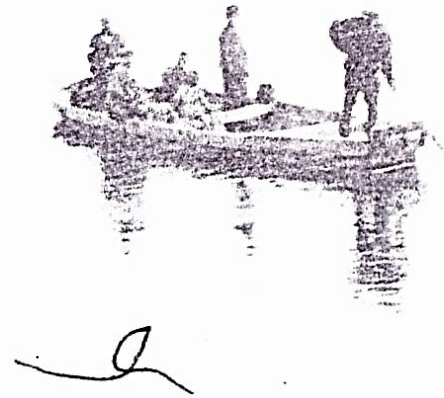


はじめに「4月の歴史を訪ねて」をどこにするか話しました。橋本の遊郭あとや岩田に加えて、現在江戸時代の上津屋村の歴史を出口さんにしていただいていますので、庄屋の伊佐家を訪ねてはと。結局、伊佐家を訪ねることになりました。2016年11月に訪れています。当時はその当時の歴史を知らないで行きました。今回は少し理解して訪れるという形です。

上津屋村は里方、浜方、東向の3つからなり、木津川の東向きに渡ろうと思ったら、渡し舟が必要だったんですね。昭和28年に流れ橋が出来て様相が変わりましたが、それまでは渡し舟はとても大切な交通機関だった。上津屋の渡し船で浜方から東向に通って畑を耕していたようです。渡し費用は上津屋村の人は無料でした。でも、船が傷んできたら新しく作るために渡しの新造費用を上津屋村人口870人で割って一人当たりいくらか算出したそうです。赤ちゃんも勿論含一人にカウントされました。

船頭さんのお話は次回ですね。当時の色々なことがわかってきます。

- ① 日時 2024年5月9日(木)13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円



渡し船(上津屋)

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 07

5-983-3664

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net 作られた

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。